

令和六年度 第二学期始業式 式辞

令和6年8月22日（木）

32日間の夏休みが終わり、今日から2学期です。1学期終業式で何でもいいから「習慣」をつけましょう、と話しました。何か挑戦したでしょうか。途中でやめても挑戦したら50点です。今日まで続いていたら100点です。

大会で優勝目指す、金賞目指すなどめざすものが明確で、「憧れ」を持つ。そして思うだけでなく挑戦してみる。挑戦しないと何も起こりません。今日は2学期の始まりで節目ですから挑戦にはもってこいです。

3年生は12月から受験が始まります。1・2年生は授業が充実します。受験勉強やテストは、最終的にはなりたい自分になるための個人の挑戦です。

習慣がつき、繰り返し練習や勉強して結果がでるまでには早くて3ヶ月(100日)かかります。険しい道程です。しかし無理、ネガティブ思考より、やればいただきに届くはずというポジティブ思考で2学期をスタートして欲しいと思います。一步一步休まず歩き続けることだけが達成するカギです。

2学期は1年の内で、最も学校での活動が充実する時期です。日輪祭、修学旅行、新チームでの試合やコンクールがあります。学年・クラスや部活動の友は互いに認め励ましあえる仲間です。受験や大会が団体戦と言われるのは、一緒に頑張り励まし合える合う仲間だからです。良い思い出を沢山つくりますように。

自分で決めて挑戦することが大事です。失敗よりやらない後悔の方がずっと大きい。あいさつや掃除など凡事徹底、自分で決めて人の役に立つことは進んで行う自主貢献。部活動もこれができる人たちは結果に結びつきます。棚中生はこの2つの柱を実行することで挑戦を具体化しましょう。

先生方は、まず学級づくりを生徒の皆さんと一緒に授業と生活をとおして取り組んでいきます。安心できる、冷たい言葉や嫌な視線がなく、何でも言える居心地良いクラスづくりをしていきましょう。